

令和6年度第1回宝達志水町青少年国際交流推進実行委員会 議事録

<日 時> 令和6年5月17日(金) 午後7時00分から

<場 所> 生涯学習センター「さくらドーム21」
2階 第2会議室

<出席者> 細江委員長、西副委員長、向瀬委員、真木委員、松田委員、中田委員

<欠席委員> 横山委員

<事務局> 宮本課長、瀧平課長補佐、村本主任

開 会 午後7時00分

1 開会あいさつ 教育長 細江 孝

2 委員の紹介について

3 報 告

(1) 令和6年度青少年国際交流推進事業参加者募集要領について

(2) 令和6年度青少年国際交流推進事業計画について

4 議 件

(1) 派遣団員及び引率者の決定について

宮本生涯学習課長が応募書類について補足説明し、委員によって選考・決定された。

(2) その他

5 閉 会

※●は委員の発言、○は事務局の発言

(派遣団員及び引率者の決定について委員の意見等)

事務局

○宝達中学校の協力で4月10日～30日に団員を募集し、合計7名の応募があった。委員の皆さんには、事前に応募者から提出された書類を送付し、これらの書類を、評価シートの項目・評価要素に基づいて、事前審査として、評価シートを作成していただいた。また、今年度は実行委員による面接審査も行った。派遣団員については定員が10名、応募者が7名となっている。10名以内のため、7名全員を団員として派遣してよろしいか。

委員長

●書類審査と面接を併せて評価し、7名を派遣するということで問題ないでしょうか。

委員

●異議無し。

委員長

●それでは、7名の派遣で進めます。

事務局 ○引率者3名は、団長として生涯学習課長の宮本が同行します。また、中学校から引率者を出すことは難しいため、学校教育課所属の地域おこし協力隊の山崎隊員が引率をします。あと、生涯学習課国際交流担当の村本主任が引率し、以上3名となります。この3名でよろしいでしょうか。
委員長 ●事務局から、派遣団員および引率についてありましたが、何かご意見はありますか。
委員 ●特になし。
委員長 ●それでは、7名の派遣団員と3名の引率者で進めます。

(その他)

事務局 ○中学生は学校長経由、高校生については自宅宛てに決定通知書を送付します。 ○ヌーサ滞在中は、派遣事業及び受入事業の今後の方向性を現地で話し合ってくる予定です。
委員長 ●昨年度は9名の派遣、今年度は7名の派遣である。生徒数が減ってきているので難しいかもしれないが、派遣団員の応募人数が増えるようにしていきたい。これから派遣の良さをPRできるようにして欲しい。派遣団員も派遣から戻ってきたら広報活動を取り組んでほしい。
委員 ●去年ヌーサに行ったときに、ホストファミリーとなってくださった方々が「受入れをしてみてもうどうだったか」や、去年、宝達志水町でホームステイをしたときに不都合なことがあったのかを教えていただきたい。
委員長 ●去年の振り返りはありますか。
事務局 ○日本の生徒の振り返りはありますが、オーストラリア・ヌーサ側からはもらっていないので、現段階ではありません。
委員長 ●メールなどで感想を送ってもらってほしい。互いにいい交流となるためにお願いします。
事務局 ○現地の学校に依頼します。
委員 ●事業が終わったら、事業報告書が実行委員に配られます。報告書には、参加した生徒の感想が書いてあるので、日本の生徒の認識は報告書で読み取ることができます。その中に、向こうで受け入れてくれた方の雰囲気なども読み取ることができます。そのような情報は今後、共有して、ホームステイはこういうものだモチベーションが上がるようにしていただけたらと思います。
委員長 ●事務局の方で手配をお願いします。

閉 会 午後7時20分